

活動名：第14回福島空港公園杯フットサル大会

日程：令和2年10月24日（土）～25日（日）

会場：福島空港公園緑のスポーツエリア フットサルコート

参加：アーレグリーン L100クラス5年生 7名

報告：佐藤

結果：7位/12チーム中

初日

VS富田SSS 9-4 ○

VS岩根SSSA 1-5 ●

VS川俣SSS 1-5 ●

2日目

VSリガーズFC 1-3 ●

VS安積第三B 3-1 ○

7位8位決定戦

VS岩根SSSB 2-0 ○

初めに、コロナウイルスの心配される中ではありましたが、主催者の県都市公園・緑化協会様や参加される関係の皆様のご協力のおかげ様で開催されたこと大変感謝いたします。

今回私は、アーレグリーン（L100の5年生選抜チーム）を担当しましたので、報告いたします。まず選手たちに伝えたのは、昨年と比べて限られた選手の出場になったこと。そして、その分出られない選手の方も精一杯力に変えていこうということでした。また、5年生ということですので上級生チームに対して、個々の力を出すことが、大切だと感じて臨みました。

今年度初めてのフットサルの大会ということで、まずはルールの確認（改正したことの確認）を行いました。今年度ルール改正が行われ、キックオフやキックインなどの方法が変わり、よりサッカーと同じような形になりました。選手たちにはよりプレーしやすい形になったので戸惑うこともなく受け入れられていたと思います。

さて、試合についての感想です。

富田SSSS戦

初戦ということもあり、緊張もあったと思いますが、その緊張を感じさせないくらいに思いっきりプレーしていたと思います。特に、積極的な前への推進力がみられていました。しかしながら、終始課題と感じられるボールをしっかりとらえられるキックができなかったことと、ボールばかりを見てしまい、相手選手をフリーにしてしまうことが課題として見えました。

岩根SSSA戦

1試合目流れのまま得点していきたいところでしたが……。課題として、ボールをしっかりとらえるシュートができていないこと。そしてまだ力がない年代なので、焦って遠くから打ってしまうことも多く自分のシュートできる距離をつかんでいなかったこと反省でした。集中が切れてしまいそうになる場面がありましたが、最後まであきらめずにプレーできたことは素晴らしかったです。

川俣SSSS戦

それまで全勝で昨年のチャンピオンの川俣SSSS戦でどのくらいチャレンジしていけるかがポイントかと思いながらのぞみました。この試合唯一の得点は決めた本人もびっくりの表情でしたが、思い切り打ったシュートからのゴールでした。やはりシュートを打つ意識が重要だと感じる場面でした。試合は一進一退の序盤で、初戦からみんなに伝えていた相手との間合い・距離を詰めてプレッシャーを与えること、相手に最後まで食らいついていくことができていました。失点を重ねていった後もあきらめることなく、粘り強いディフェンスから、何度もゴールをおびやかす場面を作っていてみんなの成長が見られました。

2日目

リガーズFC戦

昨日の反省をふまえて、守備で相手の人数が多い場合の対応をじっくり守備をするよう確認しのぞみました。敗れはしたものの、しっかりと守備から攻撃に展開するという攻守の切り替えができるよになってきたと思います。また、7人それぞれの個性を初日より出せるようになってきたと感じることができた試合でした。

安積第三戦

今までの中で、自分たちがボールを持つ時間も長く、攻撃ができた試合でした。1対1の場面で仕掛けることもできていましたし、味方との連携するアイデアもありました。シュートには課題があったものの、良いプレーが多くみられました。

岩根SSS戦（順位決定戦）

この大会最後の試合でしたが、みんなの勝ちたいという気迫あふれるプレーが見られたものでした。攻撃の選手には、あえて自分で抜き切るプレーをするように伝えました。守備の選手も抜かれても最後までついていき、キーパーも好守備を見せてみ失点に抑えることができました。7人それぞれが良いプレーをして勝利をつかむことができました。

2日間を通して、初日の1試合目と2日目の最後の試合とでは、選手ひとりひとりの自分の力を発揮するということで成長が見られたのではないのでしょうか。あきらめない・チャレンジをする・プレーを止めないということを繰り返してプレーの高まりがみられたのだと思います。もちろん、技術的なところで多くの課題がありますが、これからのトレーニングを重ねることで上手になっていてもらいたいと思います。また、来年最上級生として、今年味わった悔しさを晴らすことを期待しております。

アーレブルー6年生の皆さん

優勝おめでとう。みんなの力で勝ち取った優勝カップです。決勝戦を見て、プレーのひとつひとつにみんなの思いがこもっていたように感じました。この大会を通して得られたことをさらに、次につなげていてもらいたいです。

ご父兄のみなさん

2日間の大会中の応援ありがとうございました。ブルー・グリーン両チームの応援をしていただき、選手みんなはもちろんチームの力となりました。そのおかげで、精一杯のプレーができたと思います。これからもご声援よろしく願いいたします。

最後に、今大会の主催であります県都市公園・緑化協会様、参加チームの関係の皆様ありがとうございました。とても良い2日間を過ごすことができたこと、感謝いたします。

コーチ 佐藤



